

別記様式第一（第三条関係）

集落地区計画の区域内における行為の届出書

令和●年●月●日

守山市長 様

届出者 住所  
名前



印

【チェック】

集落地域整備法第6条第1項の規定に基づき、

- 土地の区画形質の変更
- 建築物の建築または工作物の建設
- 建築物等の用途の変更
- 建築物等の形態または意匠の変更
- 木竹の伐採 **【チェック】**

について、下記により届け出ます。  
(いずれかに○をしてください)

記

- 1 行為の場所 守山市欲賀町 番地
- 2 行為の着手予定日 令和 ○年 ○月 ○日 ←着手予定日は申請日より
- 3 行為の完了予定日 令和 ◎年 ◎月 ◎日 30日以上後になっているか？
- 4 設計または施工方法 <例>木造軸組工法

届出ごとに、下の項目箇所に記載がなされているか？

(1)	土地の区画形質の変更	区域の面積			m <sup>2</sup>
(2)	イ 行為の種類	(建築物の建築・工作物の建設)		(新築・改築・増築)	
建築物等の新築 改築または増築 設計の概要	項目		届出部分	届出以外の部分	合計
	ロ	(1) 敷地面積			245.03 m <sup>2</sup>
	設計の概要	(2) 建築または建設面積	56.31 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	56.31 m <sup>2</sup>
		(3) 延べ面積	98.53 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	98.53 m <sup>2</sup>
		(4) 高さ	地盤面から		8.675m
	(5) 用途	一戸建て専用住宅			
	(6) かきまたはさくの構造	生垣、CB+フェンス			
(3)	イ 変更部分の延べ面積				m <sup>2</sup>
建築物等の用途の変更	ロ 変更前の用途				
	ハ 変更後の用途				
(4)	建築物等の形態または意匠の変更				
(5)	木竹の伐採	伐採面積			m <sup>2</sup>

- 備考
- 1 届出者が法人である場合においては、名前は、その法人の名称および代表者の名前を記載すること。
  - 2 集落地区計画決定の内容に照らし、必要事項を記載すること。
  - 3 書式は、各2部提出すること。
  - 4 設計者 住所・名前・TEL
  - 5 工事施工者 住所・名前・TEL **【チェック】**
  - 6 連絡先 住所・名前・TEL

集落地区計画の区域内における建築物等の設計明細書

地区計画の名称 欲賀地区集落地区計画

小数点3位以下切捨て

建築物関係	用途	一戸建て専用住宅			備考	
	構造等	木造 2 階建 (新築・改築・増築・移転)				
	設計の概要		届出部分	既存部分	合計	
		敷地面積			245.03 m <sup>2</sup>	
		建築面積	56.31 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	56.31 m <sup>2</sup>	
		延べ床面積	98.53 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	98.53 m <sup>2</sup>	
		建ぺい率	22.98% 小数点3位を切上げ			
	壁面後退	敷地	境界線より		4.450m	有効寸法 記入 小数点4位 以下切捨て
		道路	境界線より		1.061m	
		敷地	境界線より		1.457m	
敷地		境界線より		8.491m		
形態・意匠	(切妻屋根) 屋根の形状を記入					
材料および色彩		仕上げ材料	色彩	明度	マンセル値	
	屋根	瓦	黒	明・普通・暗	N4	
	外壁	サイディング	ベージュ	明・普通・暗	10YR9/2	
工作物関係	種類	規模等(面積・高さ)	構造	色彩等		
	かき・さく	生垣 (H=500)	生垣	緑	田園景観ゾーンの範囲内とすること	
		CB2 段 (H=400) + アルミフェンス H=600	コンクリートブロック+ アルミフェンス	茶		

- 備考
- 1 構造等については建築基準法によるとともに、該当するものに○をすること。
  - 2 屋根や外壁の材料については、使用材料および塗料材料を記載し、色彩については色彩の記載をするとともに、明度の該当するものに○をすること。
  - 3 かきまたはさくなどについては、工作物欄に記載すること。
  - 4 改修および移転の場合は、前の設計明細書を添付すること。
  - 5 書式は、各2部提出すること。